

施策評価シート

施策番号【6-3】

評価年度	令和6年度	事業実施年度	令和5年度	施策主管次長名	水野 貴行		
施策番号	6-3	施策名	多様な世代の定住・移住を促進しよう			総合計画掲載頁	148～151
主担当部名	市民経済部						
関連課名	都市計画課、産業振興課、こども政策課						

1 総合計画の目標指標 PLAN & GOAL（中間値と最終目標値の確認）

取組分野1		住まい	R5	R10
指標名	住宅の耐震化率		中間値	目標値
指標の定義	住宅総戸数に占める耐震化された住宅(一戸建て住宅、長屋、併用住宅、共同住宅)の割合		92%	97%
取組分野2		雇用対策	R5	R10
指標名	就労者数		中間値	目標値
指標の定義	ジョブサポートみよしを通して1年間に就職した人数		290人	295人
取組分野3			R5	R10
指標名			中間値	目標値
指標の定義				
取組分野4			R5	R10
指標名			中間値	目標値
指標の定義				
取組分野5			R5	R10
指標名			中間値	目標値
指標の定義				

2 成果指標 DO & REPLAN（実績を計上し計画値を再設定）

指標 ①	取組分野1		住まい						
	成果 指標名	木造住宅耐震診断を 行った件数	単位	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	
			件	857	898	926	956	1,012	
	対象	建築物	指標設定の 考え方	地震による倒壊を防ぐため、昭和56年5月31日以前の旧基準で建築された建築物の耐震 改修の促進を図り、そのための木造住宅耐震診断に対する支援を行う。					
			把握方法	木造住宅耐震診断補助事業を活用した件数(累計)					

指標②	取組分野2		雇用対策					
	成果指標名	就労支援センターの利用実績者数	単位	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績
			人	4,412	3,904	4,103	3,706	3,471
	対象	市民他	指標設定の考え方	雇用対策のため、市民及び他市町市民の利用者を増やすことにより、就職者の増加を目指す。				
			把握方法	就労支援センターの利用実績報告による利用者数の合計				

指標③								
	成果指標名		単位	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績
	対象		指標設定の考え方					
			把握方法					

指標④								
	成果指標名		単位	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績
	対象		指標設定の考え方					
把握方法								

指標⑤								
	成果 指標名		単位	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績
	対象		指標設定の 考え方					
			把握方法					

3 施策の評価 ANALYSE & CHECK（分析・評価）

施策の分析（現状の確認と近隣調査）		
施策の現状	・本市では、市民の生活基盤である住宅の安全確保や市民の雇用対策を推進し、定住・移住の促進を図っている。 ・平成7年に施行された耐震改修促進法により、昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅に対して、積極的に耐震診断及び耐震改修を進めていくこととされ、次いで平成18年の法改正により平成19年度に「三好町耐震改修促進計画」を策定した。平成25年度、令和2年度に「みよし市耐震改修促進計画」を改定し、この計画に基づき啓発活動、耐震診断及び耐震改修工事費補助を実施している。 ・平成27年11月に就労支援センター「ジョブサポートみよし」を設置し、市民からの就労相談への対応を行っている。	
成果向上に向けての市民と行政の役割分担	市民	指標①；自己の住宅や所有する建築物の耐震性を把握し、必要に応じて改修、撤去などを行う。 指標②；自発的、積極的に各種セミナーなどへ参加し、就労意欲の高揚を図る。
	行政	指標①；建築物の耐震化促進のため、耐震診断補助制度を積極的にPRするとともに、補助メニューの充実を図る。 指標②；就職を希望する人のサポートを行う。
近隣市町との比較	・昭和56年以前の建築物の耐震化に対する啓発活動や補助制度は、県内全ての市町村で実施している。 ・就労支援センターの利用実績の近隣市町との比較は、他市町に同種の施設がないため比較することが難しい。	

施策の評価（活動の振り返りと課題の明確化）	
令和4年度以前の活動	・平成20年度から該当する建物がある地区を単位にその所有者に対して耐震診断実施を促すダイレクトメールの発送やポスティングを実施した。（H29：明知下 H30：福田 R1：明知上、R2：打越、R3：東陣取山、西陣取山、東蜂ヶ池、平池、R4：三好下、西一色） ・就労支援センター「ジョブサポートみよし」、愛知労働局、ハローワーク豊田と協力し、就労希望者に対し就業相談や就業先の紹介を開催した。 ・就業に意欲的な若者や女性、高齢者、障がい者などに向けた就労支援セミナーなどを開催した。
令和5年度の活動内容	・東山・高嶺地区において耐震診断ローラー作戦を実施した。 ・昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の所有者に対して耐震診断実施を促すダイレクトメールの発送を実施した。 ・耐震診断、耐震改修、建築物撤去、ブロック塀撤去などに対し、補助金の交付を行った。 ・愛知労働局、ハローワーク豊田と協力して、就労を希望する人に対し、就業紹介を行った。 ・就業に意欲的な若者や女性、高齢者などに向けた就労支援セミナーなどを開催した。 ・仕事と家庭の両立や今後の働き方など、再就職への不安や悩みを専門カウンセラーにより寄り添ったサポートによるママ・ジョブ・あいち出張相談を開催した。 ・結婚新生活支援補助金の実施により、結婚により新生活を開始する世帯のスタートアップ費用を支援した。
積み残し課題等	・耐震診断及び耐震改修等が実施されていない住宅が残っているため、引き続き啓発活動及び補助事業が必要である。 ・就労意欲はあるが「自分の適性がわからない」「人間関係が不安」など、仕事に悩みや不安を抱いているため、就労できないでいる若年層や子育て中または再就職を希望する女性を対象とした就業支援が今後必要である。

4 活動計画 ACTION & PLAN（目標を達成するために起こす行動）

令和6年度以降の施策目標達成に向けての取組の方向性	・概ね対象建物がある地区は一巡したが、引き続き建築物の耐震化を促進する啓発活動及び補助事業を実施する。 ・若者や女性、高齢者、障がい者などに対し、就労支援センターについての周知及び職業相談や就労支援事業のより一層の充実を図り、地域社会における活躍の場の提供や就労促進など地域雇用の安定化を目指す。 ・就労支援センターの利用や就労支援セミナーの開催について、広報みよしやホームページなどにより周知し、認知度の向上を図り、利用者を増加させる。 ・結婚新生活支援補助金により、新規に婚姻した世帯における経済的不安の軽減及び地域における少子化対策並びに定住促進を図る。
施策目標達成に向けての令和6年度の活動内容	・広報みよし、ホームページなどにより補助制度のPRを行っていく。 ・耐震診断を受けた住宅に特化して耐震改修や撤去などの補助制度の周知を検討する。 ・耐震診断ローラー作戦を実施する。（時期・地区は今後区長等と調整） ・就労支援センターの利用や就労支援セミナーの開催について、広報やホームページ、市役所内表示モニターにより周知し、利用者を増加させる。 ・就労支援セミナーの内容について、愛知県の出張相談も利用しながら、若者や女性、高齢者に寄り添ったセミナー等を開催する。 ・新規に婚姻した世帯に対し結婚新生活支援補助金を支給する。